よってたかって地域が育てる教育
～香美市のキャリア教育～

キャリアチャレンジデイ

キャリア教育とは
さまざまな学習や体験をし、多くの人と触れ合うことを通して、生き方について考える取り組みです。

キャリアチャレンジデイの ね・ら・い

役割を理解しよう
社会にあるいろいろな職業。その役割と重要性を理解しよう。

必要な能力を知ろう
なりたい職業に必要な能力を知り、育てよう。

価値観を育てよう
実際に仕事をしている大人の話を聞く中で、自らの価値観を形成するためのヒントを探し、糧としよう。

自分を成長させる『意思・役割・能力』の関係

①目標をもつ
②自分が果たすべき役割について考える
③役割と能力のギャップを明確にする
④ギャップを埋めるため能力を開発する

１０月２６日に、第６回香美市キャリアチャレンジデイが高知工科大学を会場にして開催されました。
２１職種の２８人の講師の方々が、香美市内の中学生(１・２年生約３２０人)に向けて、それぞれの仕事の内容や役割、必要な能力などについて熱く語ってくれました。今回、一人の生徒が、３種類の職種について学びました。中学生は熱心に耳を傾け、『働く』ことの意義を感じ取り、自分の将来を思い描く貴重な機会となったのではないでしょうか。
講師の方々の思いは中学生にも伝わったことでしょう。
今回参加した中学生が、近い将来どんな活躍をするのか楽しみです。

キャリアチャレンジデイ 参加団体

（順不同）

職種	団体
農家	片地園芸組合
森林整備	物部森林組合
建築	国際デザイン・ビューティカレッジ
デザイナー	菅公学生服株式会社
パティシエ	高知情報ビジネス＆フード専門学校
記者	高知新聞社
ゲーム開発	株式会社enish
YouTuber	ちゃがまらん
パイロット	日本航空
販売	株式会社土佐山田ショッピングセンター
シェフ	高知情報ビジネス＆フード専門学校
接客	城西館
理容師・美容師	国際デザイン・ビューティカレッジ
飼育員	高知県立のいち動物公園
教員	高知県立山田高等学校
看護師	高知県立あき総合病院
保育士	香美市立美良布保育園
臨床心理士	高知県教育委員会事務局人権教育課
自衛官	自衛隊高知地方協力本部
システムエンジニア	高知県商工労働部産業創造課
消防士	香美市消防本部

キャリアチャレンジデイ 生徒達の感想

高知情報ビジネス＆フード専門学校（シェフ）
料理は生まれながらの才能だと思っていたが、小さい頃からの努力で技術が磨かれることを知りました。
私は、先生の言われた「カタチに残すことが大事」という言葉が心に残りました。努力しても結果が残せないことばかりの中で、カタチに残せる人は他の人より何倍も努力しているんだなと思いました。

自衛隊
自衛隊の仕事はとても厳しいものだと思っていましたが、話を聞いてみると、厳しくもあるが楽しいこともたくさんあるみたいで、入ってみたいなと思いました。命を守るための綱の結び方が印象に残りました。最初は難しかったけど最後には上手にできるようになりました。

菅公学生服株式会社
自分の着ている服について今まであまり考えることはありませんでしたが、先生のお話を聞いて、みんなの着ている制服や体操服にはデザイナーの方の想いがたくさん込められていることを知り、制服をもっともっと大切に着ていこうと思いました。
また、学校ごとの制服を作るときの工夫などを聞き、デザイナーという職に興味を持ちました。

高知県立のいち動物公園
動物達の世話には、情報収集が大事だなと感じました。
他にも観察力、体力、コミュニケーション力、語学力などいろいろな能力が必要だと知りました。自分で課題を設定し達成するなど、やりがいを感じるための工夫を学べました。

高知県立あき総合病院
看護の知識というものは日常生活にも役立つものであり、いろいろな能力が必要だと分かりました。
看護師の仕事のことを話す姿は、目がキラキラしていて、すごく素敵だなと思いました。私もいつか、自分の好きなことをみつけて、それを仕事にしたいなと思いました。

一斉授業「ジブンモノサシ」

松崎　了三さん
高知工科大学地域連携機構特任教授/田舎まるごと販売研究家
１９８８年、馬路村との出会いから、『田舎の売り出し』に目ざめる。以来、高知県だけでなく全国さまざまな市町村で地域づくりに関わっています。

キャリアチャレンジデイでは、松崎了三さんを講師に一斉授業が行われました。
中学生は、松崎さんのお話を聞いた後、香美市から何かを売り出すとしたら、どんなものをどんなふうにして全国に売り出したらよいかをグループで考え、発表しました。
松崎さんは、自分がわくわくすることを見つけてほしいと中学生の皆さんにエールを送りました。